

# 炎天下の車内 そのまま放置は危険です!!

夏の炎天下の車内温度は60℃以上に達することも！  
大切な命や財産を守るために、以下のものは絶対に車内に置かないでください。

| 放置することが危険なもの                           | 危険要因                                                                                                           |
|----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| スマートフォンやタブレット、ノートパソコン、モバイルバッテリーなどの電子機器 | 電子機器には、リチウムイオンバッテリーが搭載されており、熱によって劣化が進み、バッテリーの寿命を縮めます。最悪の場合、バッテリーが膨張し、 <b>発火</b> や <b>爆発</b> を引き起こす危険性もあります。    |
| スプレー缶に入ったヘアスプレーや制汗スプレー、虫よけスプレーなど       | 高温によってスプレー缶の内部の圧力が急激に上昇し、 <b>破裂</b> することにより、 <b>火災</b> や <b>人身事故</b> につながるため、極めて危険です。                          |
| 食料品や炭酸飲料                               | 特に生ものや乳製品は、車内の高温で急速に腐敗が進み、 <b>食中毒</b> を引き起こす可能性があります。<br>また、炭酸飲料は高温により炭酸ガスが膨張し、ペットボトルや缶が <b>破裂</b> する危険性があります。 |
| 子ども、高齢者、ペット                            | <b>命</b> の危険があります<br>車内放置は絶対にダメ!!                                                                              |



- ・ 短時間であっても危険です
  - ・ 5分で車内は40℃超え、15分で50℃以上になることもあります
  - ・ 子どもや高齢者は体温調整は難しく、熱中症のリスクが非常に高くなりますので特に注意しましょう！
- 👉 駐車する前に、今一度車内の確認を!!

札幌市北消防署